

注:

は基準適合部位

## 基準不適合発生箇所

架装にて交換した後部座席において、座席フレームの強度が不足している。そのため、事故等の衝撃により、 座席が保持できず、車体から外れてしまい、乗員を安全に保護することができないおそれがある。

## 改善内容

- ① 座席ベルトを座席内蔵式から車体への取付に変更する。
- ② 衝突時に座席スライドレール脱落を抑制する座席傾き抑制金具を座席フレーム中央に2ヵ所追加する。
- ③ 座席フレームとスライドレールアンカーフレームを固定しているボルト&ナットを対策品に交換する。



(日本産業規格A列4番)